

# 古文基礎演習

【大単元】	【中単元】	【小単元】	【時間】
第1章『土佐日記』	『土佐日記』	(1) 『土佐日記』について	4:27
		(2) 序・門出(承平四年十二月二十一日)	21:59
		(3) 馬のはなむけ(承平四年十二月二十二日～二十四日)	14:50
		(4) 淀川にて(承平五年二月七日)	11:11
		(5) 家にいたる(承平五年二月十六日)	12:22
			18:40
第2章『枕草子』	『枕草子』	(1) 『枕草子』について	5:07
		(2) 春はあけぼの	14:35
		(3) 五月ばかりなどに	16:59
		(4) 中納言殿まゐりたまひて	14:25
		(5) 二月のつごもり頃に	8:47
			11:22
			14:02
第3章『源氏物語』	『源氏物語』	(1) 『源氏物語』について	5:30
		(2) 時めく更衣(桐壺)	18:48
		(3) 更科の実家	7:47
		(3) 皇子誕生(桐壺)	9:26
		(4) 帝の御手紙(桐壺)	14:43
		(5) 命婦 宮中にもどる(桐壺)	13:57
		(6) 源氏, 幼い紫の上を見つける(若紫)	16:30
		(7) 若紫に心ひかれる(若紫)	9:23
		(8) 須磨への隠退の決意(須磨)	12:13
		(9) 須磨の秋(須磨)	16:02
			16:36
第4章『更級日記』	『更級日記』	(1) 『更級日記』について	5:00
		(2) あこがれの京へ	12:45
		(3) 富士川の不思議	14:56
		(4) 継母との生別	22:21
		(5) 物語の世界への夢	8:41
			8:33
第5章『大鏡』	『大鏡』	(1) 『大鏡』について	5:22
		(2) 花山院	10:30
		(3) 太政大臣道長	15:12
第6章『宇治拾遺物語』	『宇治拾遺物語』	(1) 『宇治拾遺物語』について	4:04
		(2) 兎のかいもちひするに空寝したること	14:05
		(3) 絵師良秀, 家の焼くるを見て喜ぶ事	17:46
		(4) 獵師, 仏を射ること	15:05
			15:33
第7章『今昔物語集』	『今昔物語集』	(1) 『今昔物語集』について	3:14
		(2) 高陽親王人形を造りて田の中に立つること	7:23
			16:25
		(3) 馬盗人	14:27
			19:56
第8章『徒然草』	『徒然草』	(1) 『徒然草』について	3:55
		(2) 折節の移りかはるこそ	11:43
		(3) 仁和寺にある法師	15:11
		(4) あだし野の露	17:35
		(5) 高名の木のぼりと言ひしをのこ	9:40
		(6) ある人弓射ること	14:19
		(7) 世に従はん人は	12:59
第9章『おくのほそ道』	『おくのほそ道』	(1) 『おくのほそ道』について	4:31
		(2) 序	11:38
		(3) 松島	18:07
		(4) 平泉	12:27
		(5) 象潟	9:37